



御影北だより

令和3年度 7月号

神戸市立御影北小学校

<http://www2.kobe-c.ed.jp/mkk-es>



「熱い思いをもって」

1学期も残すところ1月となりました。昨年から続くコロナ感染不安もまだまだおさまらない状況にあります。そんな中でも、今月東京では、オリンピックが開催されます。子供たちの楽しみにしている学校行事やプール水泳などが中止になる中での開催には、賛否両論あるかとは思いますが、やってよかったと後で思えるオリンピックになればと心から願っています。そして、子供たちの学校行事も、できる限り中止にするのではなく、工夫して行う方向で進めるべきだと改めて感じています。

9月は5年生の自然学校、そして、10月は6年生の修学旅行が実施される予定です。他の学年も貸切バスや公共交通機関を利用した校外学習を予定しています。コロナ感染予防対策を講じながら、できるだけ中止ではなく何とか実施する方向で現在も検討しています。子供たちの成長につながる機会を大切にしたいと考えておりますので、ご理解いただきますようよろしくお願いいたします。

暑い日が続いていますが、子供たちは元気に過ごしています。毎朝門で子供たちを迎えるのですが、たくさんの素敵な「あいさつ」から元気をもらっています。いつでも・どこでも・誰とでも気持ちの良いあいさつができる北っ子に育ててほしいです。ご家庭でもいつも温かく励ましてくださり、ありがとうございます。

学校をあげて取り組んでいる「もくもく清掃」も徹底して頑張る姿が見られました。特に、床が黒ずんでいるところや隅に埃がたまりやすいところ等見つけてきれいにしていました。きれいな環境を維持することで、落ち着いた学校生活が送れるのだと改めて感じています。引き続き頑張ってもらいたいと思います。

4年間続いた改修工事も終了し、大きな運動場ができました。4月からの3か月、たくさんの子供たちの元気な姿を毎日のように見ることができたのは、とても良かったと思います。日に日に暑さが増してきましたが、6月の後半になっても、鬼遊びやボール遊び、遊具遊びに夢中です。昨年度までのことを考えると、体を動かす機会が随分増えたと思います。今後も引き続き、アリーナ・運動場・多目的室などをしっかり活用して子供たちの運動の機会を増やし、体力アップにつなげていきたいです。

また、この夏は、長らく休止していた御影北地域合同の夏祭りを本校運動場で開催する予定でしたが、中止せざるを得ない状況です。子供たち、そして地域の方々の強い願いでもありますので、何とか来年度は、開催できればと祈るばかりです。

まだまだ制限も多く、これまで通りとはいかないですが、そんな中でも子供たちは自分たちで工夫して楽しく学校生活を送っています。また、高学年の子供たちは、自分たちのことだけでなく、下の学年のことも考えて、いろいろな場面でサポートしてくれています。

だから、「今年の子供たちは、かわいそう。」という気持ちは見せず、教職員も知恵を出し合って、心豊かな学校生活を送れるよう前向きに考えてまいります。

これからも素敵な御影北っ子のために、学校・保護者・地域が一丸となり、熱い思いをもって様々な活動に取り組んでいければ幸いです。引き続きご支援ご協力よろしくお願いいたします。

校長 長谷川 秀治